大西巷一
Kouichi Ohnishi
星天のオルド
せいてん
タルク帝国後宮秘史
3

RawLazy.Si

ACTION COMICS

星天のオルド

タルク帝国後宮秘史

大西巷一

Kouichi Ohnishi

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

CONTENTS

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

アル様～
一昨晩は至福の時間をありがとうございました！

お礼に私の手作りの《酪乳》をどうぞ♪

《豊穣の牝牛》
アドエリアネ・カドゥナ
ヘラニア出身
24歳《陶妃》

これを飲めば《精種》の出も良くなりますよ～♪

アル様～？

手作りってまさか原料も自前とか…？

ですから飲み物の持ち込みは困ります～！

もう－堅いこと言わないでよ

ピョコ

アル様が口にするものには万全の確認をしないと――

サラ
サラ
サラ
サラ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

さあ入って
この部屋は？

やはり大宰相から教わっていないのね
皇帝専用の傍聴室よ
傍聴室？

あなたは誰にも知られずにこの部屋を使うことが出来ます
そして誰が何を話しているのか見届けることが本来の皇帝の——

コファの香りがする
飲み過ぎは身体に毒だよシェーラ
ちょっ…そんなに近づかないで！
クンクン

こんなに狭いんじゃ仕方ないよ
私のことはいいから隣の部屋をよく見ておきなさい！

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

これより
《大朝議》を
始める

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

※聖典教の一派で神秘主義的な思想を掲げる《清賤》派は5世紀頃から各地に広まっていたが、その一部は過激化し、帝国末期にはしばしば反乱や蜂起を主導した。

※※《清賤》派の信徒を中心に、多数の民衆が死者に扮して行った示威行進。基本的に非武装だが時に数万～数十万人の規模に達し、各地で混乱を引き起こした。

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

Raw Lazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.ai

聖暦492年
カラゴタ帝国の属州都市
ジェニス出身の冒険商人
クロンビオスが
西の大洋界を越えて
新大陸に到達した

クロンビオス
第１回航海

第２回航海

第３回航海

クロンビオスは
傭兵を率いて
現地の諸部族を
服属させ

「属州クロンビア」
としてカラゴタ
皇帝に献上し
自ら初代総督と
なった

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

Pura Lazy.Si

オーケー
躾け甲斐のあるワンちゃんだといいけど♪

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

だから今夜はゲストを大勢呼んでメイクラブするぜ☆

同盟成立をみんなに見せつけてやるんだ☆

第12話 終

DL-Raw.Se

※タルク帝国第一王朝（聖暦73～287年）は「遠古朝」、第二王朝（300～496年）は「近古朝」、第三王朝（496～848年）は「新朝」と呼ばれた。

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

後宮制度の歴史は
タルク帝国の歴史の
映し鏡である

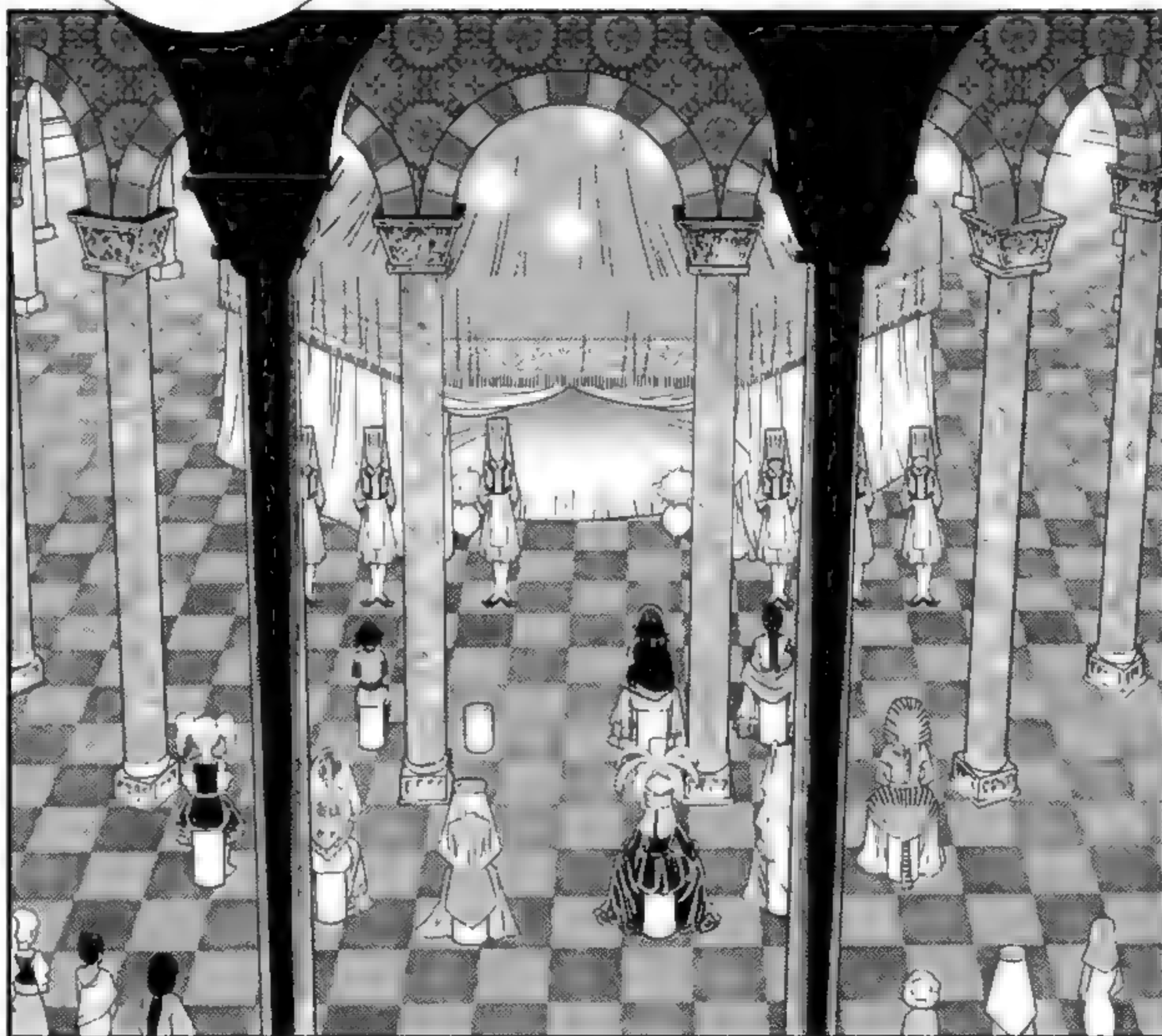
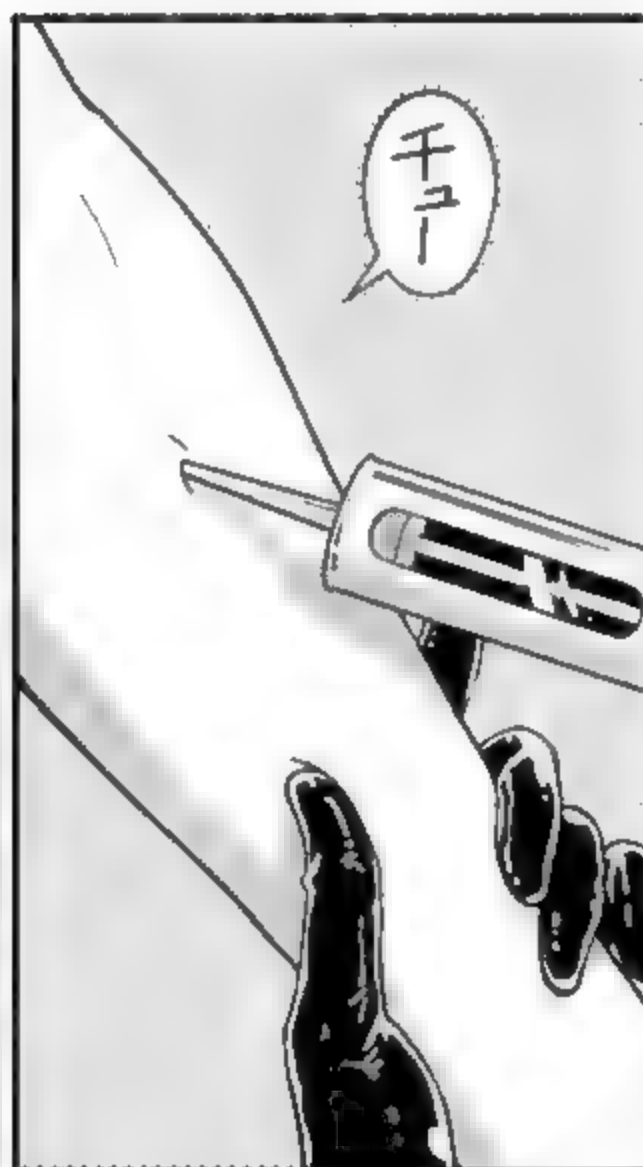
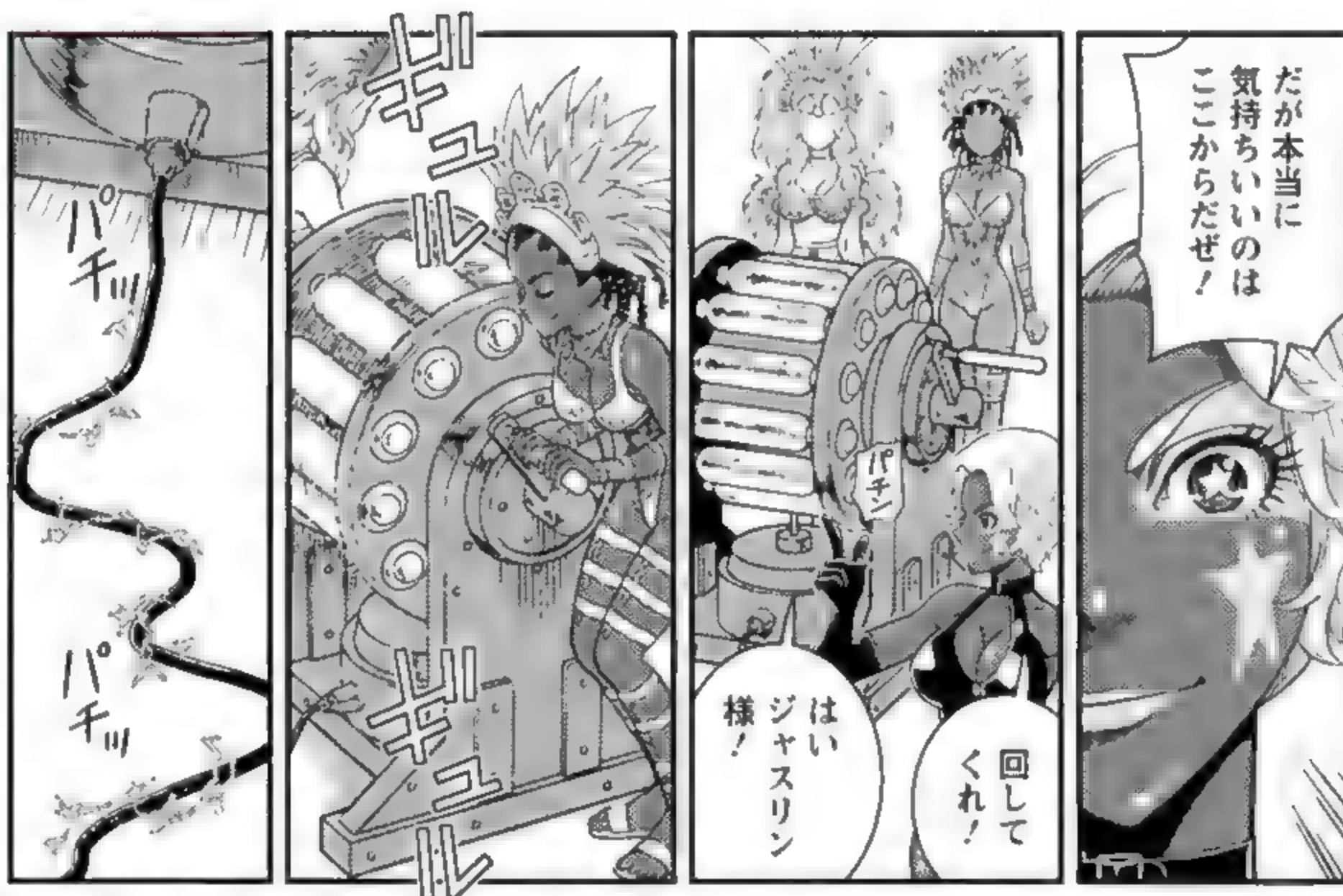
圧倒的武力を誇った
第一王朝時代には
征服の証として
各地の美姫が集められ

《黒耀の貴婦人》
モリー・
シャルノワレット・
カドゥナ
ファランキスタン出身
34歳《金妃》

《高貴の媚笑》
ヒュネム・
エリカシェンドラ・
カドゥナ
帝都出身
27歳《金妃》

《大河の恩寵》
クレアプトレア・
カドゥナ
ジェプタスタン出身
28歳《金妃》

有力家門の連合政権だった
第二王朝時代には
同盟者との政略結婚によって
名家の子女が後宮に入り

《黄金の葡萄》
グリュンギルダ・
ヴォン・バスカブルク・
カドゥナ
ガルマニスタン出身
18歳《金妃》

《紅蓮の天女》
ラーナ・ラクシュナ
・カドゥナ
シンディスタン出身
21歳《金妃》

州藩体制が整った
第三王朝時代には
各州藩から献上される
貢納奴隷が宮妃となった

《鱗光煌めく聖蛇》
ルサディン・カドゥナ
タルキスタン出身
24歳《金妃》

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

カッ

古式とか伝統とかカビ臭い話はなしだ！

頭の古いお前たちにおれが新しい時代のセックスを教えてやるぜ☆

よーく見てな☆

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

おれの可愛いワンちゃん
気持ちいいことたくさんしてやるからおれの命令に従うんだぞ
ワンワンワン喜んで〜♪

DL-Raw.Se

I'm Lazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

それっ！

どうだ！
もう一発！

キャイーン♪
キャイーン♪

ナイスな鳴き声だ

ギンギンに発情しやがってこのエロ犬め！

ハッハッハッハッ♡

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

これがクロンビアのエクセレントな科学力の粋☆

《雷気力》を帯びた《デンライ鞭》だ！

パチ

パチ

パチ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

今度は僕が君を
気持ちよくさせて
あげるね♪
ポイ
はっ!?

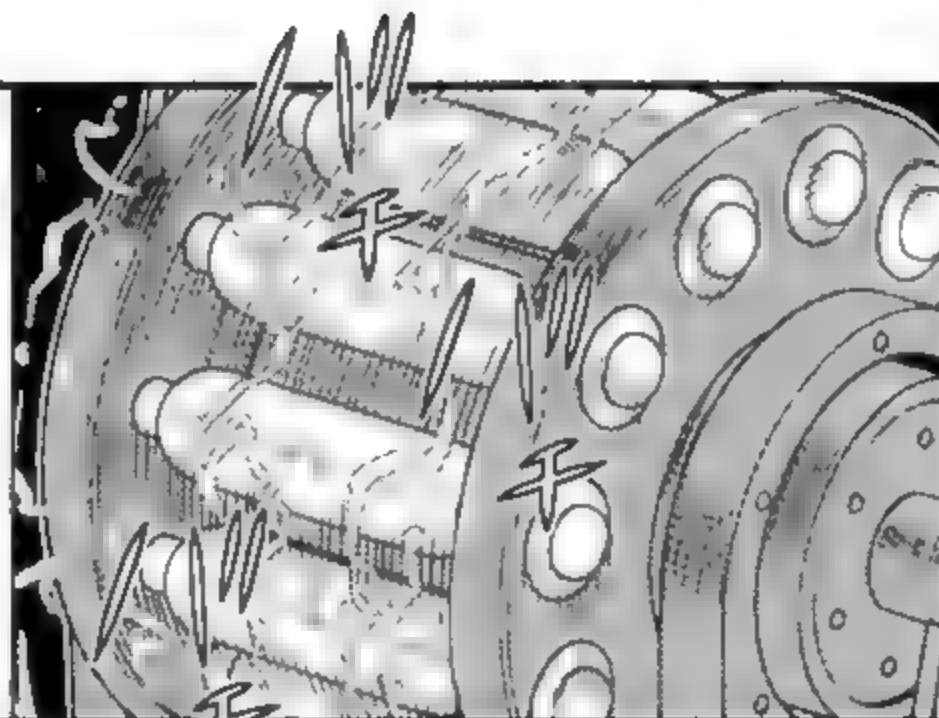
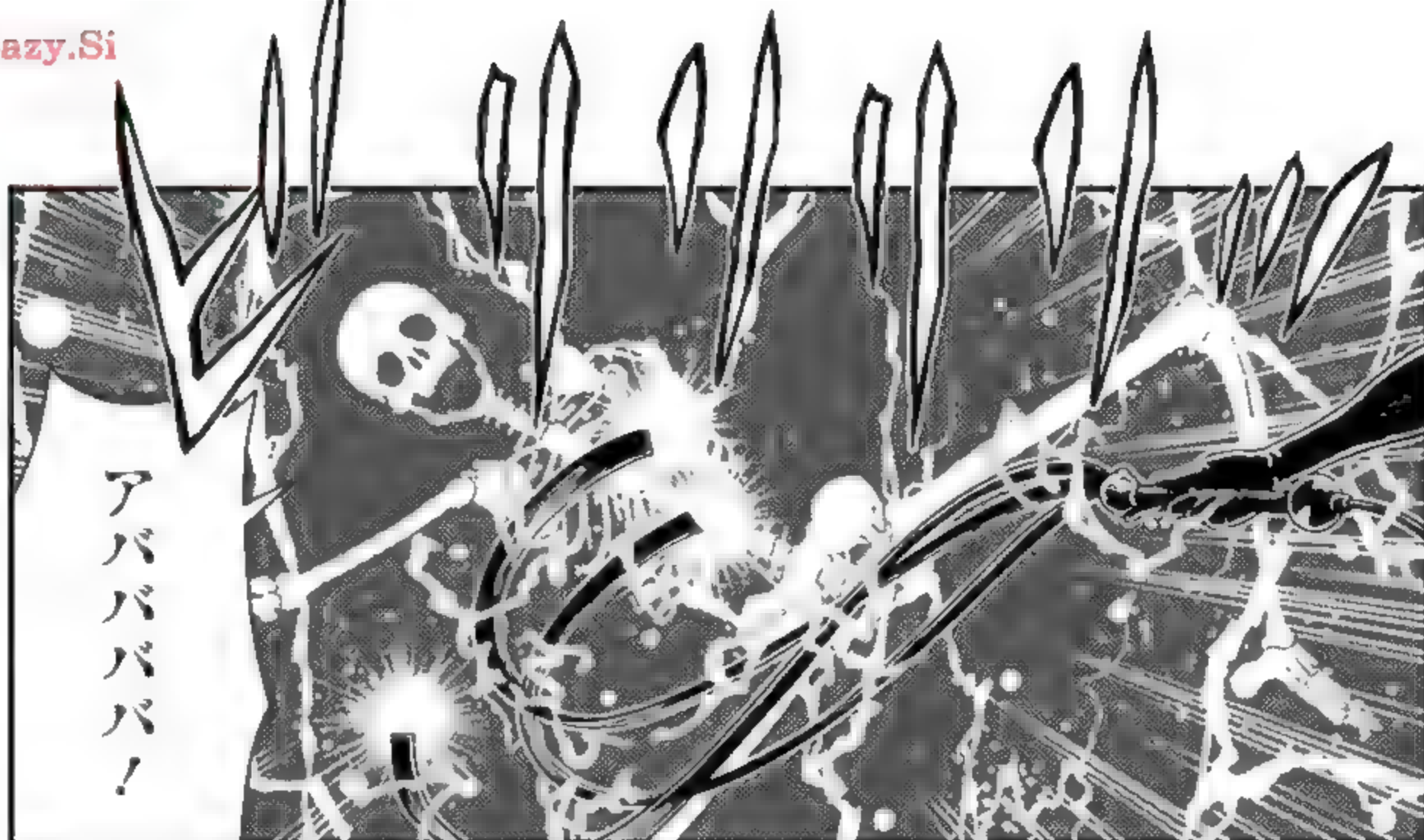
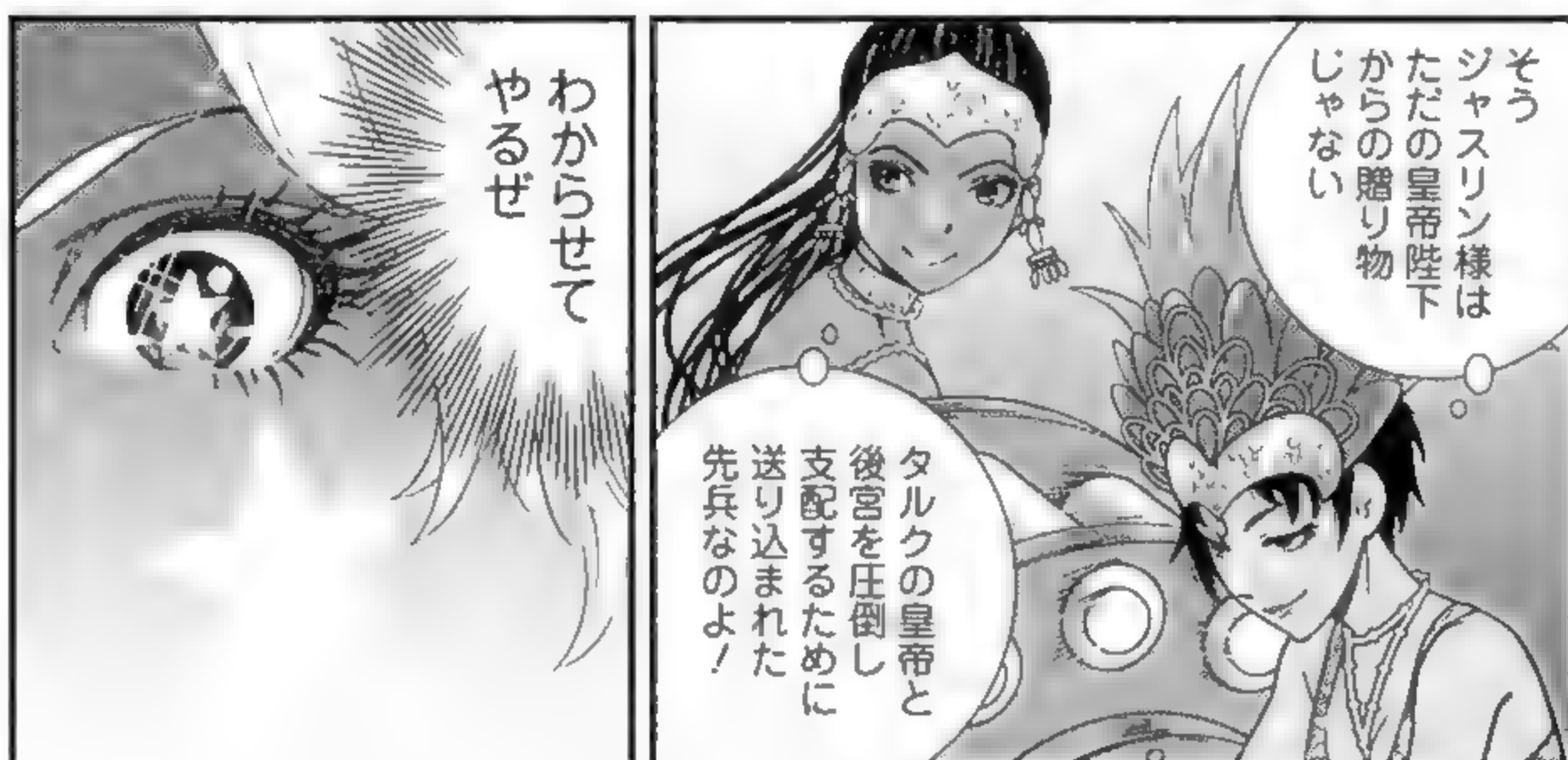
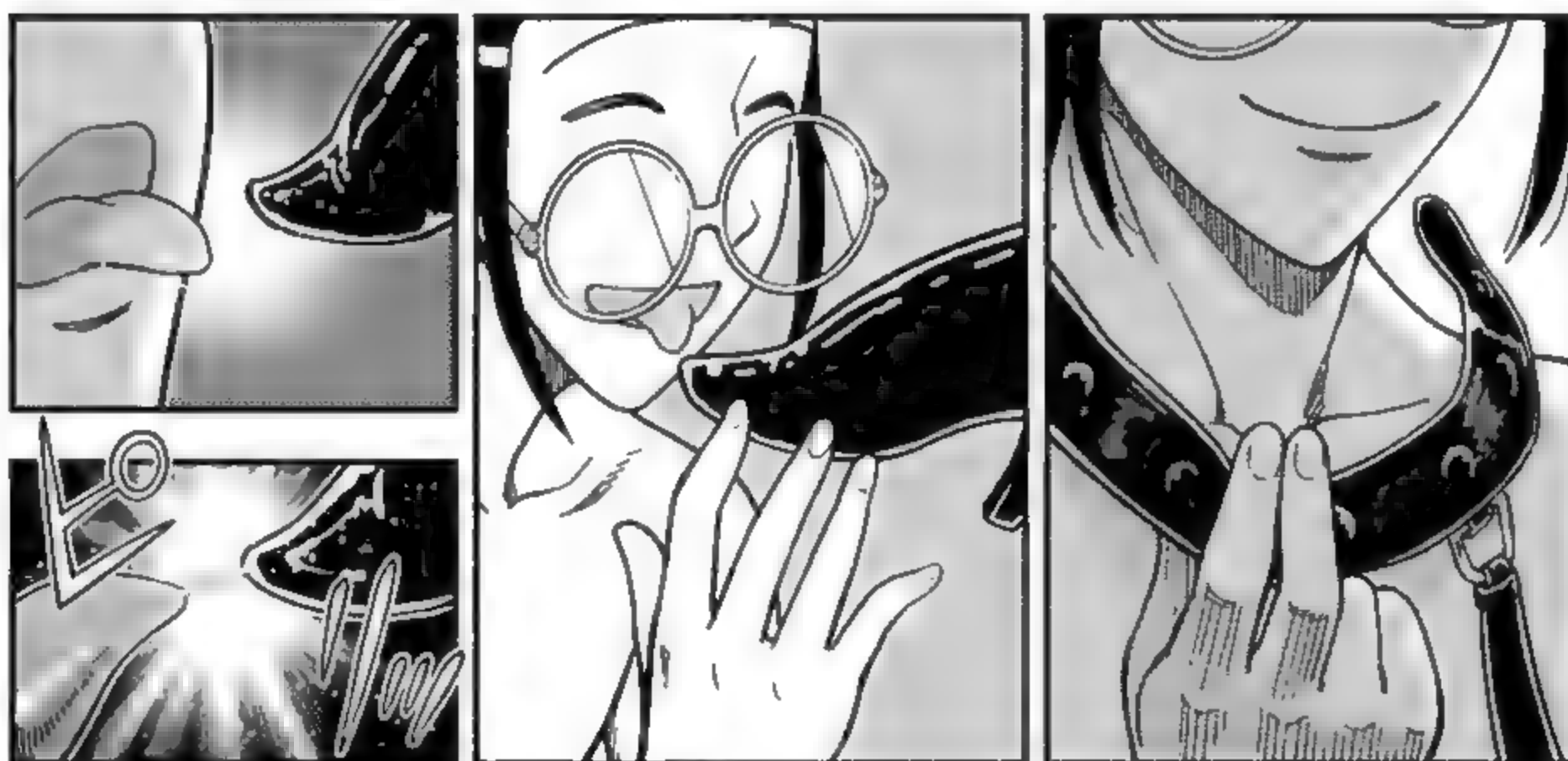
ほら《乳芯》も
こんなに
《膨起》してる
ピーン

氣脈は今にも
破裂しそうだし
きっと
《乳芯》だけでも
《恍悦》できるよ
放せ
…!
そんな
バカな
ことが…

はううっ
…!!

ア……ッ
カ……ッ
ほらね♪

DL-Raw.Se

RawLazy.Li

※聖典の古詩篇に記された古代都市ソドニスとモゾノスに由来する。聖者が訪れた際に住民たちが性的乱脈に耽っていたため神罰によって滅ぼされたとされる。

DL-Raw.Se

I'm Lazy.Si

DL-Raw.Se

名付けて
闇道術新奥義
陰陽雷感槍

DL-Raw.Se

Raw Lazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

それでこそアル様ですわ♪

観てるだけじゃ疼いて仕方なかったのよね！

えっ私たちも…!?

発雷機は僕たちが回しますからどうぞどうぞ♪

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

はーい
アル様♡

みんな魔薬も
キメて
準備は万端♪

ど どうして
こうなった
…？

おれの役目は
こんな
はずじゃ…

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

Raw Lazy.Ci

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

第13夜 終

DL-Raw.Se

RawLazv.Si

それでも誰かに止めてほしかった

だからあの時シェーラは…

そうあの方を花嫁として差し出すこと

それが今回の同盟の最大の条件だったのです

アラ・ライシャ様？

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

シエハルダーラ様は人身御供に等しいご自分の運命を悲観して

次第にコファに溺れてしまって…

はやくいかせて…

おねがい…くるしいの…せつないの…

コファを飲めば苦悩が和らぐ代わりに性欲に苛まれコファが切れれば禁断症状に苦しむ

わかっていても止められなくて…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

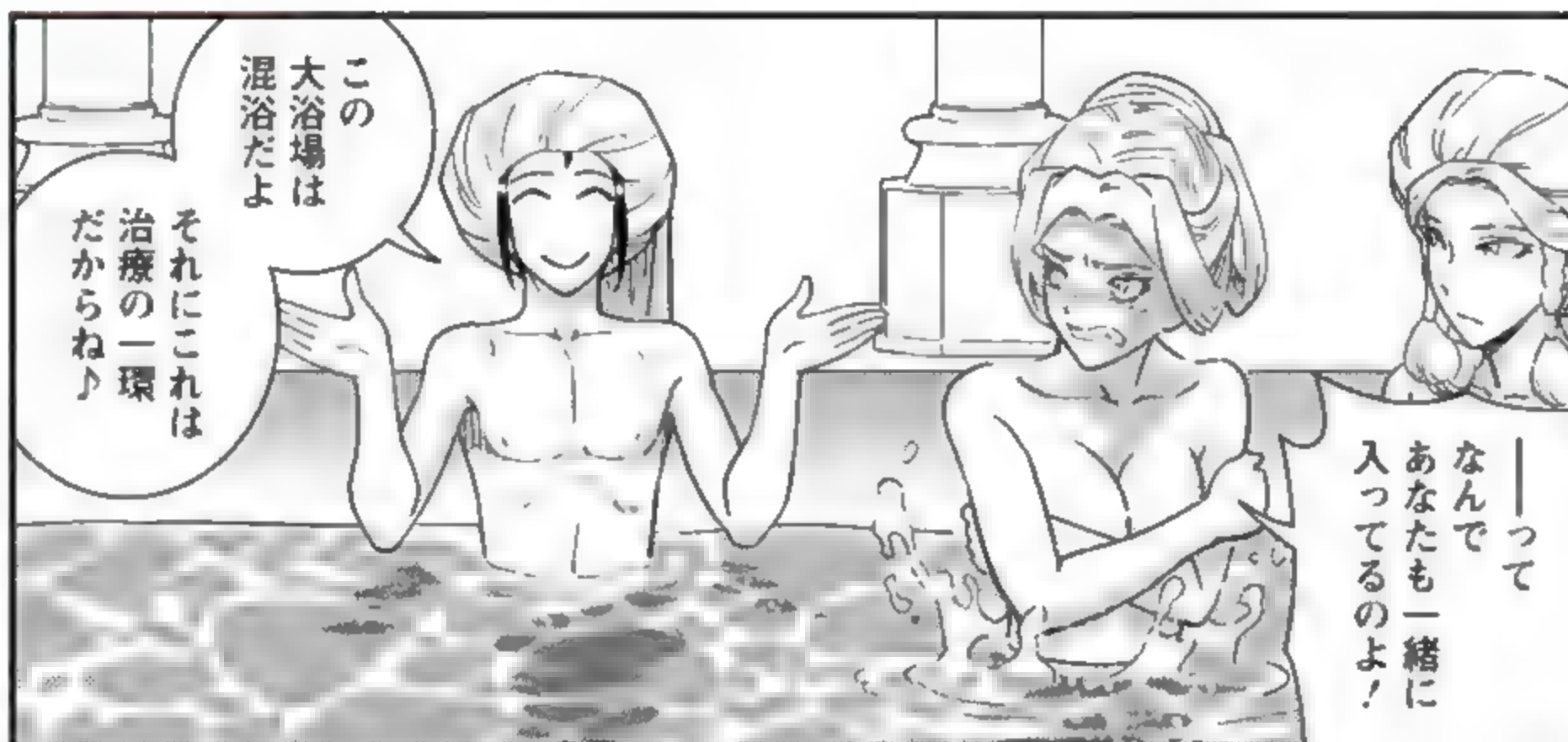
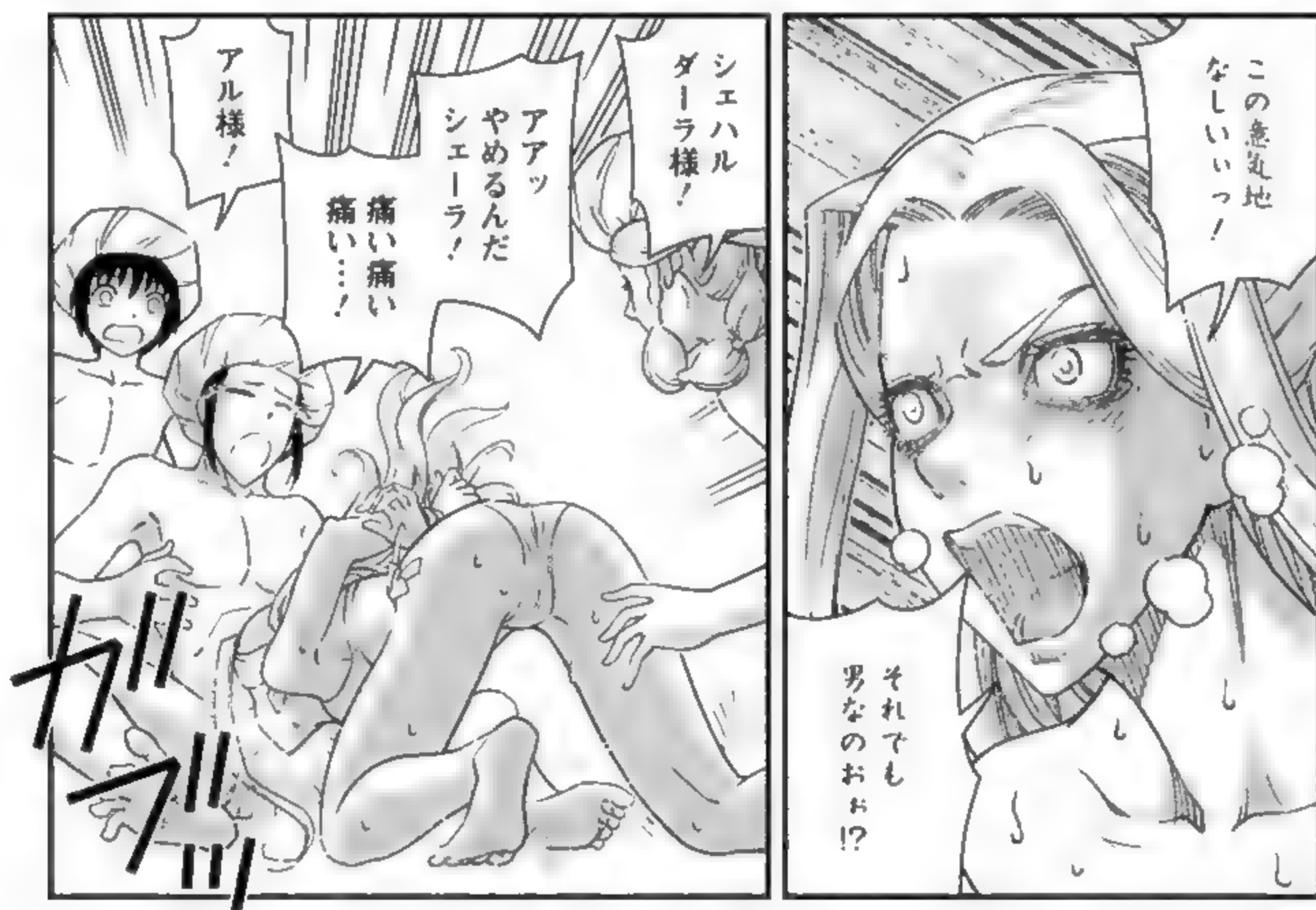
DL-Raw.Se

RawLazy.Si

《黒船》出港まで
~~あと2日~~
あと30日

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

※タルク帝国時代の浴場は古代カラゴタ以来の伝統を受け継いで、春（温水浴）、夏（熱気浴）、秋（脱衣・休憩）、冬（冷水浴）の四室循環構造を基本とした。

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si
DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

シェハルダーラ様あと5分です！
ハアッ！ハアッ！
目標の禁欲達成まであと少しです！
ハアッ！ハアッ！
がんばれシェーラ！がんばれ！

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

イスファンダリア港

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

第14話 終

DL-Raw.Se

聖歴846年
草の月
（アル7世即位から
およそ1年4か月）
後宮
主宮殿
アル様～！
グッド
ニュース！
南クロンビア皇妃
シェハルダーラ様
第一子を無事に
ご出産！
元気で
愛らしい
姫君だ
そうだ！
シェーラが
女の子を！
めでたい
ね♪

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

FreeLazy.Cl

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

RawLazy.Se

RawLazy.Si

後宮内
キナイ宮

意外
でしたね

ザファーラ様を
寄越した黒幕が
シェ・シイ様
だったとは

※キナイスタンの旧ミェン王朝の皇宮を模した宮殿。「シャオ・ファンチェン城」とも呼ばれる。

Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

それと
気になって
たけど
その足は
《断足》だよね

《断足》とは
キナイスタンの
古い風習で
幼いうちに女児の
足の親指以外の指と
踵を切断する
というものである

昔はキナイ人の
女性の多くが
《断足》を
したけれど

今の若い人は
ほとんど
やらないね

小さな足を女性美の
条件とする文化が
生み出した風習であり
現代では完全に
廃れている

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

わしが最初に後宮に入ったのは《愛帝》ことアドバラアミス2世の御代で
その時の侍女の一人がヤマトワ出身のカグアヤじゃ
類い希な美貌と才知に加えてわしが伝授した閨道術も使えるカグアヤは
宮妃に抜擢されるやたちまち正妃にまで昇り詰めた
そしておぬしが生まれたのじゃが――

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

TimLazy.Si

DL-Raw.Se

アル様 うっさ うっさく♪
※挨拶のつもり
イセハって いいます ひょん
ピョ
わっ
アル様との 夜伽の順番が なかなか来なくて さみしかった ひょん
《氷原の白兎》
イセハ・カドゥナ
マジュリスタンの
スーハ民族出身
19歳《陶妃》

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

アルのことは頼んだよシュンメイ

その子を生んだ罪は私が贖わなくてはならぬのだ

あああカグアヤ様カグアヤ様…！

僕を生んだ罪…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

IL-Raw.Se

RawLazy.Si

それじゃ子作り本番だ！

スッカスカになるまで〈瀉精〉させてやんよ♪

ひい〜〜〜っ！

DL-Raw.Se

アル様 そろそろ 夜伽の お時間ですよ
皇帝付き侍従官 ナトゥ ムクリスタン出身
アル様ーっ
同 エムブナ ズワヒディスタン出身

あれ まだお戻りじゃないの？
ユエリーと 二人で散歩に 出たはず だけど
今日は何処へ 行かれると 言ってた かしら？

空模様も 怪しくなって きましたけど 大丈夫で しょうか…
ドョョョョ
キナイ宮
アル様なら どうせどこかの 宮妃のところで 楽しくやってる でしょ？

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

オウリン流喫烟術
秘技
《逆反り大車輪》
※今名付けた
カプッ

※夫婦が同居せず、夫が妻の家に通う婚姻形態。

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

〈精種〉の味はそんなに好きじゃないけど
口と舌で終わらせればたくさんの夫の夫の相手ができる
夫が多ければ親兄弟姉妹を養える
ゴックン
それに――
ごちそうさま 美味しかった～
あ――っ！アル様参りました！私の負けです！
そんなに何度も喫かされたら――

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

頭では
忘れていても
身体は覚えて
いるのじゃ

忌まわしき
過去を

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

閨道術第十三法

《甘露雨情》（双乗）

トロトロトロトロ

ヌルヌルヌルヌル

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

ドドドドドドド
はっ！
《陽茎》がお腹で
挟み込まれて……
そんなに
擦りあげ
られたら…
くうう
……っ！
ドピュッ
ドピュッ
閨道術秘技
《白龍泉》

RawLazy.Si

私たちの
お腹の上で
瀉けたのなら
きっと膣内でも
大丈夫ですよ

交互に挿れて
差し上げますから
お好きな時に
《瀉精》して
くださいませ

ふわあああっ
すごい…
気持ちいい
……!

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

〈カーマントラ〉
それは我が祖国シンディスタンに伝わる愛の秘法
うわっ
繋いでみせましょう
アル様の〈過去〉と〈現在〉と〈未来〉を
びっくりしたー
後ろにんかいたんですね!?
〈カーマントラ〉使いのラーナか
面白そうじゃ やってみるがいい

DL-Raw.Se

《愛》

それは
宇宙との合一
ですわ

《紅蓮の天女》
ラーナ・ラクシュナ・
カドゥナ
シンディスタン出身
21歳《金妃》

第16話 終

DL-Raw.Se

はっ！ここは一体…？
いつの間に…？

DL-Raw.Se

※シンディスタンの聖典「カーマ・シャストラ」によれば、霊的エネルギー（チャクティ）が集中する器官（チャクティラ）は、身体の正中線に沿って、頭頂部、眉間、喉、心臓、臍、男根ないし陰核、会陰部の7箇所にあるとされる。

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

Raw Lazy.Ci

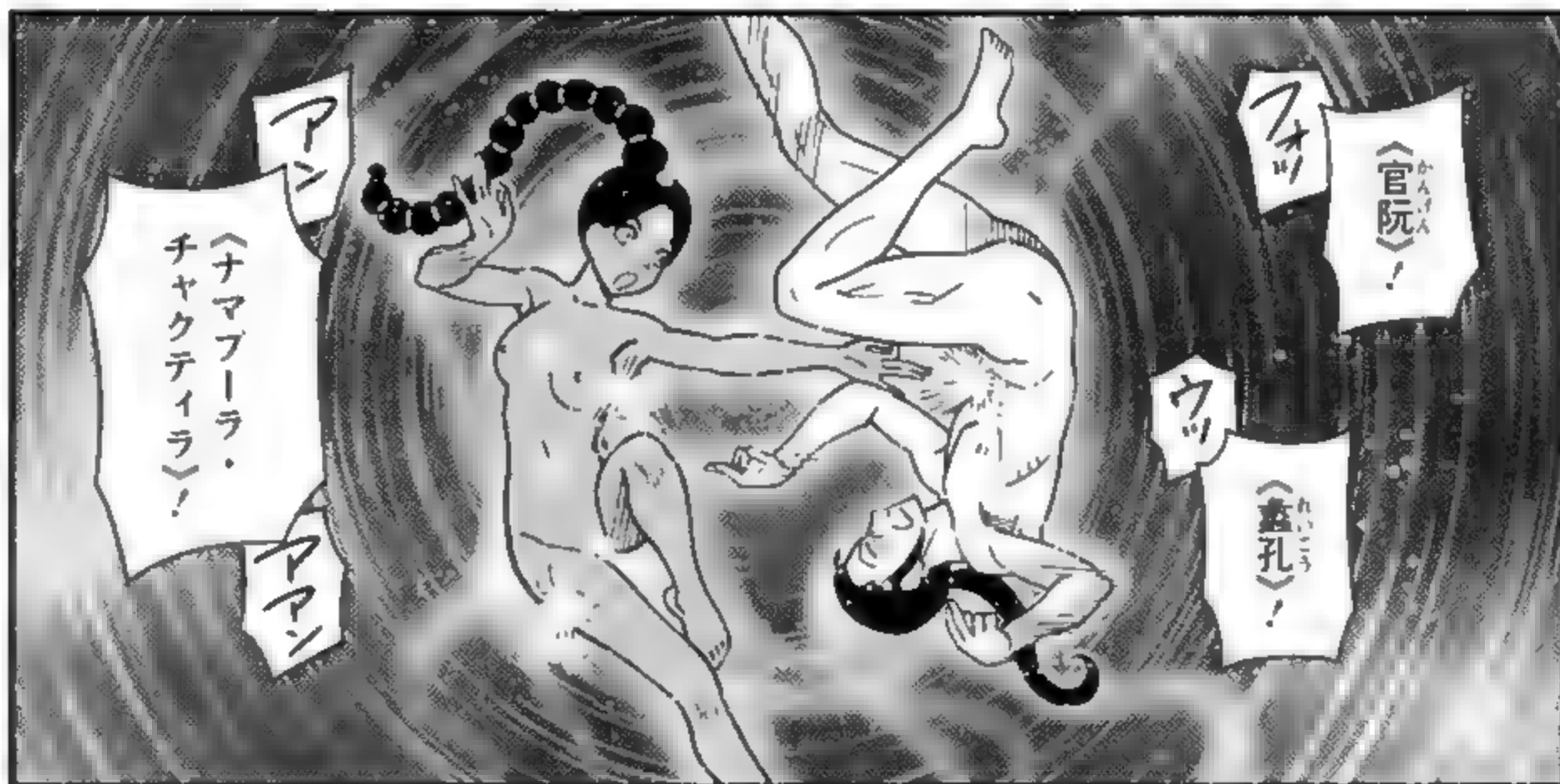
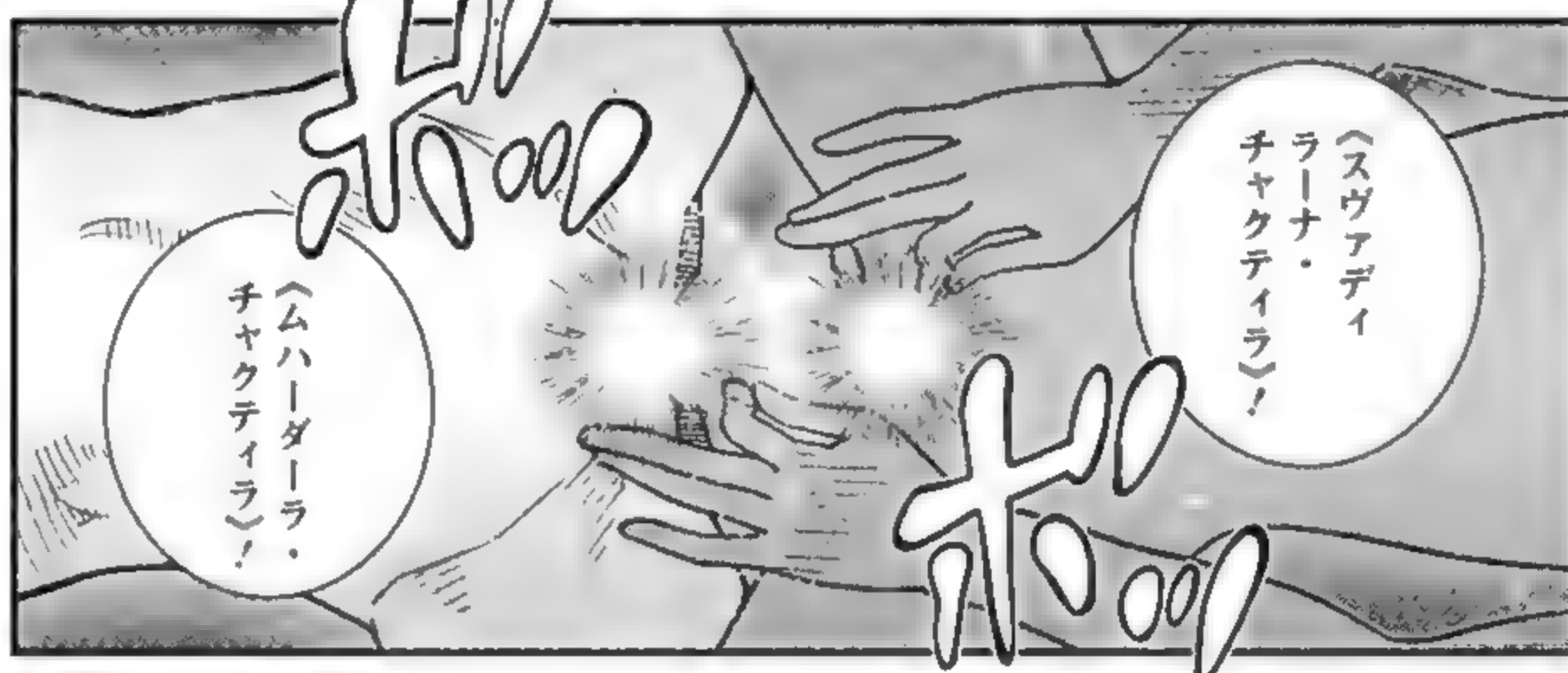
DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

RawLazy.ai

DL-Raw.Se

100時間の禁欲達成――っ
救世主かもしれませんわねアル様は
これは僕の記憶…？
同盟締結――っ
私は誇り高いザーラの戦士だ！
時を遡っている…？
ありがとうございますありがとうございます
オーレ！
だったら僕は男を捨てます！

お前に教えることはもうない 達者でな
お前を苦しめる記憶は封じてやったが
ファダオ老師 お世話になりました
刻が満ちれば再び向き合うことになろう
僕の記憶を老師が…？
どんな記憶を…？
クェン… いえアル皇子 あなたの母として過ごせた日々は幸せでした
シュンメイ！ 死んじゃイヤだ！ 僕を一人にしないで…！
まだ早いと思っていましたが仕方ありません 本当のことをお伝えします
DL-Raw.Se

カグアヤ様は
あなたの本当の
母親では
ありません

父親
なのです

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

I ♥ Lovy.Ci

いきなり《挿結》するとは無礼であろう

意気地無しのアル様に代わって僕がシェ・シィ様を《恍悦》させます！

偽りの《陽茎》で真相を明らかにしてみせますよ！

うほお〜 太さ・長さ・固さも文句なしの絶品《陽茎》じゃ

いきなり《奥房核》を突いてくるとはたまらんのう〜

これでも僕はロンヤンでは売れっ子の娼童だったし

アル様から閨道術の手解きも受けました！

今の僕なら…！

じゃが

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

ほれ
《乳門》！
《霊堂》！
ドピュ
ズギュ
ズギュ
うわあああっ

おく
熱い精氣が
たっぷり
出ておる♪
これは
若返るのう♪

想像以上に
すごい性技
だ…
でも アル様の
ためにも負け
られない…！

ユエリー
ご指名だよ

クェンさん
また女の人に散々
フラれたから
僕のところに
来たんでしょ？

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

僕はアル様が大好きだからついてきたんですよ…！
ガクガク
自分を嫌いにならないでください…！
プルプル

DL-Raw.Se

RawLazy.Fi

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Ci

全身全霊をかけて
シェ・シィ
君を絶頂させる

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

ILL-Raw.Se

RawLazy.Si

氣功拳
太極連手

ほう
濃い練氣を
込めた
いやらしい
手つきじゃ

触れただけで
達かされ
そうじゃ♪

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

TruLazy.Si

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

I'm Lazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

『星天のオルド タルク帝国後宮秘史』完

DL-Raw.Se

タルク帝国歴史資料集

タルク帝国の国章

タルク帝国の国章は7世紀半ばの〈賢帝〉アドバラハマダ2世の頃に正式に定められた。

車輪と4つの月の図案で構成され、「聖輪方月章」とも呼ばれる。車輪は、預言者ヤースの処刑に使われた〈聖輪〉を表し、4つの月は東西南北の四方、または3つの大陸と中央の枢軸地帯を表す。

車輪の中央には預言者ヤースを表す聖句「聖なる言葉、光の源」が記される。8本の車輻はヤースの八高弟と8つの徳目「慈悲・正義・誠意・知性・忠節・信頼・敬虔・勇武」を表す。車輪の縁部はすべての人民を表し、「天に在りしものより地に至るまで、万物は神の栄光によりて輝く。我々の信仰により、その光は心に宿り、暗闇を照らす灯となる」という聖典の言葉が記される。

アスラン朝タルク帝国の歴史①

【聖典教の成立】

聖歴元年、唯一神デオスの啓示を受けた預言者ヤースがセルスタンで小さな教団を設立した。ヤースが語る神の言葉を記述した聖典〈ビブラーン〉が成立し、この信仰はのちに「聖典教」、「ビブラーンの教え」などと呼ばれた。

14年、ヤースはカラゴタ帝国に対する反逆の罪を問われ、ヤーサリムで過酷な拷問の末に車裂きの刑に処された。生き残ったヤースの弟子たちは各地に散って細々と布教活動を続け、八高弟の一人ムラーマトが27年頃から遊牧騎馬民族タルクへの布教を始めた。ムラーマトはタルクの一部族の長アルファルルの庇護を受け、その娘ライシャを妻とし、順調に布教を進めた(34年に死去)。

【アスラン朝の始まり】

51年、アルファルルの子アスランが諸部族を統一してタルクの王となった。その後アスランの大征服運動が始まった。ムラーマトの教えを奉じるタルク人戦士は「聖戦士〈ムリャヒディン〉」と呼ばれ、瞬く間に東方大陸の約半分を征服。72年には7年がかりの包囲の末にカラゴタ帝国の首都ガエサリアを陥落させた。アスランは都の名をイスファンダリアと改めて首都とすると、翌73年、皇帝となることを宣言した(のちに〈聖帝〉と呼ばれる)。これをもってアスラン朝タルク帝国の成立とされる。

アスランの在世中にタルク帝国は東方大陸の大部分(キナイスタン以東と南部のシンディスタンを除く)と枢軸地帯を征服し、その統治下ではムラーマト派の聖典教が浸透していった。またアスランは征服した国の美姫をたびたび妃として帝都に連れ帰り、後宮制度の基礎が築かれた。

【帝国の危機と拡大】

82年、〈聖帝〉アスラン1世が死去。2代目アルマン1世は病弱で、生母リョナラ・ハトゥナが実権を握った。リョナラはアスランが後宮に収めた側妃たちを虐殺するなど苛烈な専制を行ったため、皇族や功臣の反乱が頻発し、服属した諸国が離反。サディガナスタンに勃興したティラーム帝国との戦いで4代目〈雷帝〉カラグィト1世が戦没すると(97年)、タルク帝国は一時崩壊寸前となった。

5代目〈文帝〉メルギト1世、6代目ムルゾ2世の代には勢力回復を進めつつ、国家としての体制を整えると、7代目〈武帝〉メルギト2世の時、キナイスタンを征服し(140年)、東方の諸島国都を服属させた他、シンディスタンも征服して東方大陸を統一(156年)。さらに南方大陸ではカラゴタ帝国軍を破ってジェブタスタンを征服(168年)。西方大陸でもシュレフスタンを征服して、ヴァーンを包囲(171年)。帝国の領土は大きく拡大した。またメルギト2世は帝都イスファンダリアに面したイスファナ湖上の島に後宮を移し、征服した国の美姫を後宮に入れ、その国の建築技師を招いて後宮内に宮殿を造らせた。征服の証としての後宮整備が進んだ。

【第1王朝の終焉】

190年に〈武帝〉が没すると、以後帝国は武断政治から聖典教の思想に基づく文治政治に転換していった。特に10代目〈教帝〉アスミト1世の代には内政が安定し文化が発展した。だがその後、皇帝は後宮に籠もりがちになり、宦官と外戚が力を増した。

287年、13代目メルギト3世の時、皇帝の師であり聖典学者のレビュザウードがクーデターを起こし、政権を掌握した。タルク帝国は一時断絶したが、神秘主義に基づくレビュザウードの教条的な統治は長続きせず、各地で反乱が発生した。

初代アスランから13代メルギト3世までを「第1王朝」「遠古朝」とも呼ぶ。

※カラゴタ帝国

南方大陸フェルナキアの都市国家カラゴタは、聖歴前4～5世紀、同じく交易都市から発展したラマン共和国との百年あまりに及ぶ戦争で勝利を収め、南西海〈翠の海〉の覇権を握り、ラマン市を硫黄の火で焼き尽くした。

その後、共和制から帝政に革め、南方大陸と西方大陸のほぼ全域を支配する大帝国へと発展し、前250年頃、帝都をカラゴタからガエサリアに移した。

1世紀に勃興したタルク帝国と長く抗争を続け、640年についに滅亡した。

※丸数字は皇帝の即位順
かっこ内は在位年

【第2王朝の成立】

聖歴300年、皇帝家の一人ザレイラン（のちの〈光帝〉）が帝都を奪還し、タルク帝国を復活させた。

ザレイランは武力征伐よりも外交と同盟政策によって旧領の回復と版図の拡大を推し進め、そのために婚姻政策を積極的に利用した。中でも神聖ラマン王国のバスカブルク家から嫁いだ皇妃ロザレーナはザレイランの寵愛と信頼を得て帝国再興に大きく貢献し、のちにバスカブルク家の勢力を吸収する契機ももたらした。

また、キナイスタンの回復には同地の有力豪族グァン家との婚姻が大きな役割を果たしたとともに、キナイスタンの後宮制度をタルク帝国にもたらした。帝都の後宮が大幅に拡張され、帝国各地の有力家門との絆を結ぶ役割が大きくなった。

ザレイランから数代のうちにタルク帝国はフェルナキアのカラゴタ帝国を除く三大陸のほぼ全域を版図に収めた。ただしその体制は諸国の有力家門の連合政権となり、その統治は以前よりも緩やかなものとなった。

【母后の時代】

4世紀末頃から気候の寒冷化が進み、飢饉が頻発して帝国統治が不安定化した。幼帝や病弱な皇帝が続き、摂政として母后が政権を担う事が多くなり、第2王朝後期は「母后の時代」とも呼ばれる。母后とその外戚の専横を嫌って、宦官を重用することで対抗する皇帝もあり、宮廷でも後宮でも外戚と宦官の暗闘が激化した。第18代〈凶帝〉イフラギルは暗殺を恐れて鉄格子の中に死ぬまで籠もっていたと言われる。

5世紀に入ると、宮廷での権力闘争が母后や寵姫の母国を巻き込む形で、皇族を担ぎ上げた反乱が帝国各地に発生するに至った。

【大動乱時代】

465年、西方大陸諸国から押し寄せた第4次「巡礼騎行」によって帝都イスファンダリアが陥落した。第27代〈還帝〉アドバラハマダ1世は巡礼団の内紛に乗じて東方のバダクーダに逃れたが、帝国は分裂し、各地で自立した軍閥や民衆反乱勢力が割拠する「大動乱時代」となった。

第14代ザレイラン1世から第27代アドバラハマダ1世までを「第2王朝」近古朝」とも呼ぶ。

※巡礼騎行

巡礼騎行とは主に西方のラマン派教会圏で起きた集団武装巡礼運動である。大主教などの勅令によるものや自然発生的なものもあり、その目的地は聖典教の聖地であるヤーサリムとされることが多かった。王侯貴族から庶民まで老若男女が集って聖地巡礼に向かい、途上略奪や戦闘もしばしば発生した。特に大規模な巡礼騎行は第9次まで数える。

396年に始まる第1次巡礼騎行はヤーサリムとその周辺地域を征服し、いくつかの巡礼団国家が建設された。465年の第4次巡礼騎行は急遽目的地を変更して、イスファンダリアを征服し、タルク帝国第2王朝が滅びるきっかけとなった。

《聖婦》ライシャ

【第2王朝の系図】
第14代ザレイラン1世から
第27代アドバラハマダ1世まで
聖歴300年～496年

《薔薇の皇妃》ロザレーナ

アスラン朝タルク帝国の歴史②

【第3王朝の成立】

聖歴496年アドバラハマダ1世は継嗣を残さず没したため、遠縁にあたる〈継帝〉ザラム3世がタルキスタンで第28代の皇帝に名乗りを上げた。以後、「第3王朝」「新朝」とも呼ばれる。

535年、第30代〈大帝〉マズリト2世の時、約70年ぶりにイスファンダリアを奪還した。その後第31代〈美帝〉アドバラメリノ1世の時、帝国の旧領をほぼ回復し、640年、第33代〈賢帝〉アドバラハマダ2世の時、カラゴタを征服、ついに三大陸の統一を実現した。この〈大帝〉マズリト2世から〈賢帝〉アドバラハマダ2世までの4代約150年間は「四英君時代」とも呼ばれ、タルク帝国の最盛期と評される。

※偉大なる国母

ザラム3世の母后として皇帝を支えた女傑ナフサディンはウジュワラー家出身の宮女であり、これを機に同家は帝国の外戚としての地位を固めた。同家の血を引く皇帝を代々輩出し、時には大宰相職と宰相の過半数を一族で独占して政治の実権を握った。

【後宮政治の時代】

新朝期のタルク帝国は、三大陸中央部の枢軸地帯などの直轄地を除くと、各州藩「アヤラト」の州君「ワーラ」に土着の有力者を抜擢して、その上に皇帝が君臨する間接統治体制を採った。各州藩は帝国への貢納として金銭や特産品に加えて男女の奴隷の提供も義務づけられた（貢納制度「メヴシルテ」）。男の奴隷は適性に応じて官吏、近衛兵、宦官となり、女の奴隷は後宮の妃や女官となった。奴隷出身者が要職に就くことも珍しくなく、各州藩から優秀な人材が積極的に送り込まれた。

後宮でも帝国各地から選りすぐりの美姫才媛が献上され、制度も、層整備された。後宮内での妃の地位と影響力の向上が、その後援者と出身国の地位と利権にも大きく影響するようになり、後宮政治の時代が現出した。

【動揺する支配体制】

三大陸統一後、国政は次第に弛緩し、皇帝は政務を省みず後宮での遊興に耽るようになった。宮廷での奢侈、官僚の収賄体質、そして新大陸との貿易赤字などで財政が悪化、710年には新大陸の北クロンビア王国との戦争（「第一次奴隷戦争」）に踏み切ったが、これに敗れ、不平等な通商条約の締結を余儀なくされた。これを機に帝国各地に奴隷貿易の拠点となる租借地と領事館が次々と築かれていった。各地で反乱も頻発するようになった。

《偉大なる国母》ナフサディン

【改革の試み】

741年に〈婚帝〉アドバラメリノ2世が即位すると皇帝の持病を理由に母后のツィヴィ（マジュリスタン出身）が実権を振るい、産業の近代化と体制の回復をはかった。

775年、新大陸の新興国北クロンビア連邦共和国との戦争（「第一次コファ戦争」）に敗れると、「タルク青年党」を中心に立憲運動が盛んになった。785年、〈恭帝〉アスミト4世の元で帝国憲法が発布され、憲政が始まったが、ウジュワラー家を筆頭とする有力門閥らによって議会は骨抜きにされ、12人の宰相からなる内閣府が国政の主導権を握ることになった。

《西太母》ツィヴィ

※新大陸の発見と近代国家の出現

「大動乱時代」のさなかの492年、カラゴタ帝国の属州都市ジェラノ出身の冒険商人クロンビオスが西方の新大陸に到達した。クロンビオスは傭兵を率いて現地の諸部族を服属させて「属州クロンビア」としてカラゴタ皇帝に献上。自ら初代総督となった。その後100年余りを経て新大陸の居住可能地域の大部分が植民地化されたが、640年に本国のカラゴタが征服されると、皇族の生き残りのヴァシンティオス3世が新大陸で即位を宣言、「新カラゴタ帝国」と自称したが、一般には「クロンビア帝国」と呼ばれる。

クロンビア帝国は成立直後から分裂と争乱が続き、平安を享受する旧大陸とは逆に科学の発達と産業の近代化が進んだ。731年、北クロンビア王国で市民革命が起きて君主制が廃止されると、革命を受け入れた北方諸国と帝政を保持する南方諸国に分かれて激しい「大革命戦争」（～740年）が起き、民主共和制の「北クロンビア連邦共和国」と立憲君主制の「南クロンビア帝国」が新大陸2大勢力となった。

775年の第1次コファ戦争後は北の「連邦」と南の「帝国」は競ってタルク帝国への経済進出を進めた。

【皇帝家の衰退】

第40代〈愛帝〉アドバラアミス2世の代には、内閣府の主導で大規模な後宮制度改革を行い、帝国統治の強化を図った。後宮内の宮妃の地位と帝国の官職の関連付けが強化されて有力門閥が外戚として利権を得やすくなり、帝国統合の象徴として儀礼的意義も強調された。その影響で皇帝の体力に多大な負担がかかり短命の皇帝が続くようになった。アドバラアミス2世は無類の性豪ぶりで20人を超える男子をもうけたが、18歳で成人したのはわずか5人。同帝が没した聖歴832年から、アル7世即位の844年までの12年間に8人の皇帝が崩御する異常事態となった。

【帝国の終焉】

アル7世即位時には、新大陸との奴隷貿易で人口の流出が進み、貿易赤字で財政は逼迫し、コラァの流行で人心は頽廃し、「清賤教徒の乱」が各地に飛び火していた。すでに帝国の命運は風前の灯火となっていた。

845年、皇女シェハルダーラが南クロンビア帝国に嫁ぐことで両国との同盟が成立すると、847年、民衆反乱を支援する北クロンビア連邦の艦隊を南クロンビア軍が撃滅。848年第1月、〈終帝〉アル7世は帝国議会を招集し、自らの退位と各州藩の独立を宣言。アスラン朝タルク帝国は滅亡した。

㉓マズリト1世
〈偉大なる国母〉ナフサディン
㉘〈継帝〉ザラム3世(496-506)
㉙〈勇帝〉ムルダファ4世(506-523)
㉚〈大帝〉マズリト2世(523-541)
㉛〈美帝〉アドバラメリノ1世(541-602)
㉜〈明帝〉アドバラアミス1世(602-615)
㉝〈賢帝〉アドバラハマダ2世(615-675)
㉞〈乱帝〉ムルゾ5世(675-700)
㉟〈静帝〉メルギト5世(700-730)
㊱〈逆帝〉メルギト6世(730-741)
㊲〈皓帝〉アドバラメリノ2世(741-754)
㊳〈赤帝〉アスミト1世(754-788)
㊴〈隠帝〉アル3世(788-792)
㊵〈愛帝〉アドバラアミス2世(792-832)
㊶〈狂帝〉アル4世(832-833)
㊷〈康帝〉アル5世(833)
㊸〈梅帝〉アル5世(833-838)
㊹〈幼帝〉ガラグィト3世(838-841)
㊺〈謙帝〉アルファルル1世(841)
㊻〈小帝〉アルファルル2世(841-843)
㊼〈肥帝〉アル6世(843-844)
㊽〈終帝〉アル7世(844-848)

【第3王朝の系図】
第28代ザラム3世〜
第48代アル7世
聖暦496年〜848年

タルク帝国の宗教

三大陸の住民の九割近くが聖典教の信者である。聖典教には3つの主要な宗派がある。

・聖典教ムラーマト派〜教祖ヤースの高弟でタルキスタンに伝道したムラーマトに由来する。主に東方大陸に広く普及し、タルク帝国の国教でもある。

・聖典教ラマン派〜教祖ヤースの死後西方大陸の神聖ラマン王国に逃れた聖女マルヤに由来する。主に西方大陸諸国に普及している。

・聖典教カラゴタ正教〜教祖ヤースと袂を分かってカラゴタ帝国に興した女弟子ユディアに由来する。カラゴタ帝国の国教にもなり、主に南方大陸に普及している。

新大陸ではカラゴタ正教の他にラマン派も普及しており(クロンビオスがラマン派だったことや、ラマン派の分派の清賤教徒の移民の影響)、北クロンビア連邦共和国ではラマン派が、南クロンビア帝国ではカラゴタ正教が主流になっている。

聖典教が普及した地域でも、土着の伝統的な信仰は駆逐されず、混交・併存している場合が多い(キナイスタンとシンディスタンを中心に東方大陸東部で広く普及しているブッダオ信仰など)。

タルク帝国の暦

前5世紀頃にバダクーダで確立された暦法に、タルキスタンの伝統的牧畜暦が組み合わされ、聖者ヤース(覚聖)の年を元年とする「聖暦」が成立した。

一太陽年は約365・25日。月の周期は約29・5日。29日間の月と30日間の月を交互に繰り返し12ヶ月で1年とする。3年に一度と20年に一度閏月を設け、120年に一度、重閏月を設けた。

各月は以下の名で呼ばれた。

第1月「歌の月」30日間　冬至の翌日から始まる。新年の祭の季節
第2月「羚羊の月」29日間
第3月「草の月」30日間　夏営地への移動の季節
第4月「羊の月」29日間　春の祭の季節
第5月「風の月」30日間
第6月「鷹の月」29日間
第7月「山の月」30日間　夏の祭の季節
第8月「兎の月」29日間
第9月「鉄の月」30日間
第10月「馬の月」29日間　秋の祭の季節
第11月「雲の月」30日間　冬営地への移動の季節
第12月「狼の月」29日間
閏月「酒の月」30日間　3年に一度と20年に一度12月の後に設けられる

タルク帝国大後宮略地図

世界地図

北
クロンビア
新大陸
北氷界
西大洋界
南西海
イェスルダニス
《翠の海》
エウリスタン
西方大陸
北海
アクルダニス
《白の海》
アウフリスタン
南方大陸
南大塩界
南東海
クズルダニス
《緋の海》
アーシスタン
東方大陸
赤道
東大洋界
南氷界
※南大塩界は硫黄と毒塩に覆われた
居住不可能な土地
クロンビア
新大陸

カバー折返し・1

大西巷一 おおにし こういち

1973年北海道生まれ。金沢市在住。97年「豚王」でデビュー

主な作品

「女傑 ~JOKER~」(全4巻、講談社)
「[illegible]」(1~3巻、メディアファクトリー)
「おてんば珠姫さま！」(1~2巻、北國新聞社)(3巻、Kindle版限定)
「ダンス・マカブル~西洋暗黒小史~」(全2巻、メディアファクトリー)
「涙の乙女 大西巷一短編集」(双葉社)
「乙女戦争 ディーヴチー・ヴァールカ」(全12巻＋外伝全3巻、双葉社)

Cover Gallery

カバー・表

ACTION COMICS

大西巷

星天のオルド

タルク帝国後宮秘史

5

DL-Raw.Se

Cover Gallery

カバー・裏＋背表紙

星天のオルド
タルク帝国後宮秘史

3

大西巷一

双葉社

大後宮(ビュウク・ハレム)に秘められた〝大罪〟、アル自身の過去。
今、天幕(オルド)の下――禁忌の扉が開かれる！

〝傀儡皇帝〟アルの知らぬ間に、新大陸列強国との
外交的な駆け引きに応じる国母・シェハルダーラ。
そこで帝国の権威を背負った、「公開夜伽」が開かれ…!?
謎の美姫、シェ・シイと出会い、アルは母の死の真相、
無意識に避けていた己自身のトラウマと立ち向かう！
天幕の下で始まった後宮秘史――ここに完結!!

FUTABASHA

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

Cover Gallery

カバー折返し・2

IL-Raw.Se

RawLazy.Si

Cover Gallery

表紙・表

大西巷一

Kouichi Ohnishi

星天のオルド

タルク帝国後宮秘史

3

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

Cover Gallery

表紙・裏

▶図3－1

サランバ・カルナウァリス用の衣装

南クロンビア共和国、オラ・デ・ジャメイロ州

8世紀頃、クロンビア大陸原住民の音楽と舞踊を元に生まれたサランバは、大農場経営の間で普及した。南クロンビアでは聖典教の謝肉祭（カルナウァリス）が、旧インポ帝国の太陽復活儀礼インバ・ライダアと融合し、大勢のダンサーが派手な衣装でサランバを踊りながら行進する盛大なイベントとなっている。（オラ・デ・ジャメイロ州立歴史民俗博物館所蔵）

▲図3－2　纏足した女性用の靴　キナイ民国、嘉泉省、8世紀頃

纏足の風習は聖暦前3世紀頃のユアン王朝時代に始まった。小さな足は美しい女性の象徴とされ、纏足した足のための靴にも様々な意匠が施された。この靴は、切断した自分の踵と指の骨を靴底に納められる作りになっている。（ロンヤン市諸城文化保存会所蔵）

◀図3－3

ダレー画「沐浴するハトゥナ」

ビラ、907年頃

タルク帝国時代の風俗を題材にした「アンシャニスム」絵画の代表作。後宮内の浴場の様子を描いているが、失われた王朝時代の文化に対する憧憬と偏見が込められたアンシャニスム作品は、必ずしも正確な取材・考証に基づく描写ではない点に注意が必要である。
（ファランク国立
ヴーヴァル美術館所蔵）

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

FUTABASHA
webアクション
https://comic-action.com/ >>>>>>>>>

ACTION COMICS

星天(せいてん)のオルド タルク帝国後宮秘史(ていこくこうきゅうひし) ③

2024年5月10日　第1刷発行

初出　「月刊アクション」2023年10月号～2024年4月号

著　者　大西巷一(おおにしこういち)
©Kouichi Ohnishi 2022

発行者　島野 浩二

発行所　株式会社 双葉社　〒162-8540　東京都新宿区東五軒町3-28
電話03-5261-4818(営業)　03-5261-4844(編集)

装　丁　YX

印刷所　三晃印刷株式会社

製本所　大和製本株式会社

落丁・乱丁の場合は送料双葉社負担でお取り替えいたします。「製作部」あてにお送りください。
ただし、古書店で購入したものについてはお取り替えできません。
[電話]03-5261-4822(製作部)定価はカバーに表示してあります。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・転載は著作権法上での例外を除き
禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内での利用でも著作権法違反です。

双葉社ホームページ　https://www.futabasha.co.jp (双葉社の書籍・コミック・ムックが買えます)

この物語はフィクションです。登場人物・団体等はすべて実在のものとは関係ありません。

ISBN978-4-575-85969-0 C9979

DL-Raw.Se